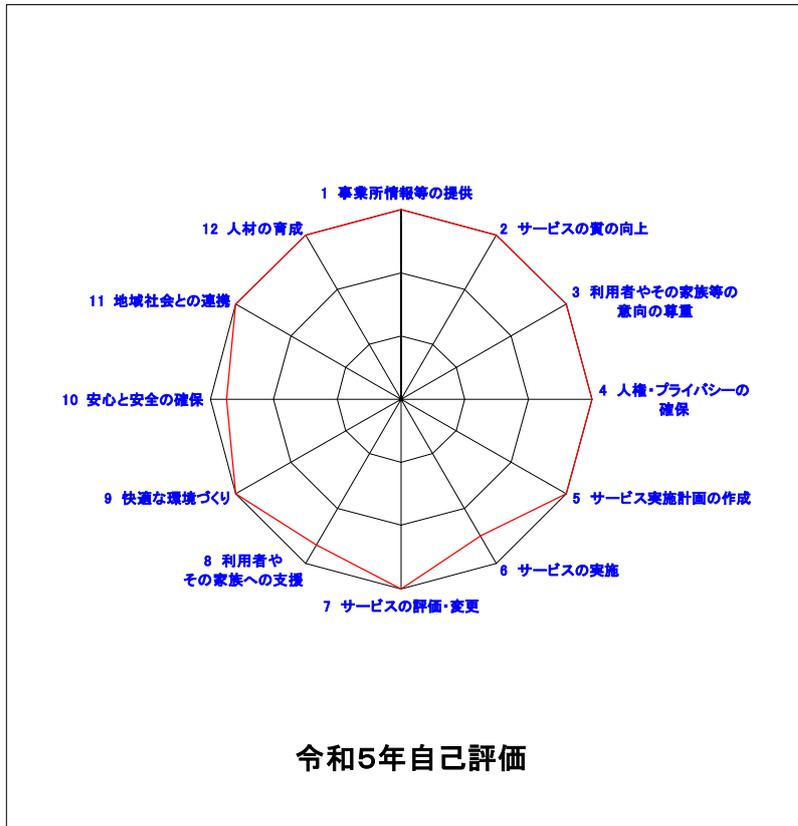




デイサービスセンター 美乃里
(事業者番号: 1292600010)

認知症対応型通所介護(予防)

事業者名	
社会福祉法人八千代美香会	
事業所名	
デイサービスセンター 美乃里	
サービス名	
認知症対応型通所介護(予防)	
評価委員構成	
ホーム長	清水雄輔
管理者	古川博文
生活相談員	金山耕太
介護職員	大山悦子、小林義康
評価手順	
各職金に自己評価をしてもらった結果、下記の会を経て、評価	
令和5年12月18日	各職員に評価依頼
令和5年12月24日	第1回自己評価委員開催
令和5年12月29日	第2回自己評価委員開催
自己評価年月日	
令和6年1月8日	
評価責任者 役職名	
ホーム長	
評価責任者 氏名	
清水雄輔	



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記 ホームページやパンフレットにて最新の情報を提供しています。			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記 外部研修・法人内研修・内部研修・個別の研修と系統的な研修を行っています。			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記			
計画からサービス実施に至るプロセスとして、利用者様・ご家族様本位を一番に考えています。サービスに関しては、一層のきめ細かい対応を検討していきます。			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記			
電子機器での個人情報の保護等、今後の個人情報保護について、職員間での周知・徹底を心掛けています。			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記			
作成計画責任者は生活相談員が担当し、管理者とのダブルチェックを行っています。			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記			
各職員からの意見や情報を一元的に集約できるよう、ケース会議の開催を検討しています。			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記			
担当者会議に参加するなど、サービス計画変更に当たって、利用者・家族等の意向を踏まえ、適切なモニタリングを行っています。			
サービスの適切な実施			
8 利用者やその家族等への支援			
サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C
「利用者やその家族への支援」に関する特記			
認知症状のある方との意思疎通の方法や心理面の洞察について、研修を行いサービスを行っています。ケース検討や計画変更時のみならず、日々のサービスの振り返りにも生活相談員が中心になって心理面のサービス向上に努めます。			

9 快適な環境づくり			
快適な食事環境の整備に配慮している。	A	B	C
「快適な環境づくり」に関する特記 職員が厨房にて作った暖かい料理を提供しています。			
10 安心と安全の確保			
事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている。	A	B	C
事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している。	A	B	C
衛生管理などを徹底している。	A	B	C
利用者の健康保持に配慮している。	A	B	C
「安心と安全の確保」に関する特記 施設内他事業所との連携を図ったBCPマニュアルを作成しています。			
地域等との連携			
11 地域社会との連携			
事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
ボランティアの受入に配慮している。	A	B	C
「地域社会との連携」に関する特記 コロナ5類移行に伴い、地域に出て行く機会を増やしていきます。			
12 人材の育成			
実習生を受け入れる体制を整備している。	A	B	C
「人材の育成」に関する特記 地域包括システムの考え方を理解していただけるよう多くの職種の学生を受け入れる意向です。			
総評			
認知対応のサービスとして、利用者の個性を尊重し、利用者へのサービスはもちろん、在宅介護を続けていただく為に何が出来るかを考えながら、サービスを展開していきます。 体制はもちろんですが、事後の振り返りと職員間の連携を強化していき、より良いサービスを展開していけるよう努力をしていきます。			